

令和2年度 特別活動 研究構想図

学校教育目標

『高くかかげよ』
～夢と志を抱き、仲間とともに、高め合う子どもの育成～

研究主題

『主体的・対話的で深い学びを促す特別活動の創造』
～話し合い活動を通じた合意形成力の育成～

研究仮説

特別活動（学級活動）において、「生徒発信による議題設定」を行い、じゃんけんでもなく、多数決でもない「話し合い活動」を充実させることができれば、生徒の合意形成力と意志決定力をより育成できるであろう。

本校の特別活動で重点的に育成を目指す力

合意形成力

意思決定力

日比中スタイルを活用した
特別活動（学級活動）

研究内容① 議題の充実（意欲を高める生徒発信の工夫）

- （1）学校行事を核とした、生徒がチャレンジしたいと思う単元づくり（1年を見通したPDCAサイクル）
- （2）生徒の思い（アンケート等）に寄り添った、生徒による議題の決定
- （3）議長団の育成

研究内容② 話し合い活動の充実

- （1）2つの学習過程の活用
 - ・合意形成（出し合う、わかり合う、比べ合う、まとめ合う。「私は」→「私たちは」へ）
 - ・意思決定（つかむ、さぐる、見つける、決める。「私たちは」→「私は」へ）
- （2）少人数班による討議の充実（「出し合う」）
 - ・ホワイトボードの活用、発表時のホワイトボードの提示の工夫
- （3）全体討議の充実（「わかり合う」「比べ合う」）
 - ・討議の見える化（ホワイトボードに生徒の意見を加筆していく）
 - ・質疑応答、グルーピング、ラベリング（意見の練り合い、吟味）
- （4）「まとめ」の工夫（「まとめ合う」）
 - ・キーワードをしぼる、複数の意見を残す（～〇箇条）

研究内容③ 深い学びの実現と自尊感情を高める振り返りの質の向上